

Japan Evangelical Theological Society

日本福音主義神学会

J·E·T·S·NEWS Vol.33

発行所 / 270-1347 千葉県印西市内野3丁目301-5-1 東京基督神学校内
学会サイト・アクセス <http://evangelical-theology.jp>

日本福音主義神学会、四十年を経て

全国理事長 内田 和彦

1970年4月、100名の会員をもって日本福音主義神学会は設立されました。プロテスタント宣教100周年を記念して1960年に結成された日本プロテスタント聖書信仰同盟の祈りと活動の中から生まれたものでした。

以来40年、毎年学会誌が発行され、西部、中部、東部に別れて各種の研究会が持たれ、2、3年おきに全国研究会議も開催されて、数多くの論文や研究の発表、講演などが積み重ねられてきました。教派や神学的立場の違いを超えての研鑽が、研究者個人のみならず、福音的な教会の成長に資してきたことを覚えるとき、活動を担ってこられた先輩諸氏に感謝し、御名を崇めるものです。

しかし、40年を経た今、私たちは学会の原点を改めて確認したいと思います。学会誌『福音主義神学』創刊号の巻頭で、初代理事長矢内昭二氏は学会の柱となるべき神学的確信を「聖書の十全靈感を信じる福音主義キリスト教は、真理である」「福音主義キリスト教は、厳密な学問的解明と弁証を要求し、またそれが可能である」「健全な教会の形成と強力な福音宣教のため、福音主義キリスト教神学は、必須である」と表現しています。

短い言葉の中に、福音主義神学会とは何か纏められています。第一は、福音主義キリスト教は聖書の十全靈感を信じる立場だということです。その確信をアプリアリに真理と考えるところに福音主義の土台があるのです

が、それはひとえに聖霊の内的な照明によるものです。しかしまた、矢内氏は直ちに、私たちが厳密な学問的解明と弁証を課せられているという第二の確信に進みます。同創刊号で村瀬俊夫理事は「信仰体験を言語化」する必要性を説いていますが、それもこの課題のため、つまり異なる立場との対論を可能にし、弁証を成り立たせるためです。しかし、第一と第二の確信には緊張関係があります。聖書の靈感に対する確信は、解明と弁証に動機付けと方向付けを与えますが、同時にその解明と弁証の営みが、福音主義神学の本質を問い直すことになるからです。

もうひとつ、矢内氏の第三の指摘は、福音主義神学はそれ自身が目的ではなく、福音宣教と教会形成に仕えるものだとする確信です。私たちは、福音の本質と教会の有様を聖書的・歴史的に検証し、それらが世界に対して有効に関わる方途を探ることが求められています。「福音主義の信仰を、この世の現実の諸問題とかかわらせて、現代における生きた関連性（レリヴァンス）のもとに把握する努力を怠ってきた」と村瀬氏が総括した40年前の状況は、どれだけ改善できたでしょうか。

どの課題についても、なし得たことはわずか多く残されています。私たちは主から新たな幻を載って進みたいと思います。

(JECA 前橋キリスト教会牧師)

◆ 各地区部会報告 ◆

東部部会報告

1. 理事会の構成

◎役員理事 理事長：内田和彦
書記：関野祐二
会計：渡辺 聡

◎学会誌：木内伸嘉、藤本 満

◎部門理事 聖書学：三好 明、大坂太郎
組織神学：岡村直樹
歴史神学：丸山悟司
実践神学：藤原導夫、福井 誠

2. 研究会・講演会

①春期研究会：2009年6月8日(月)

主題：「日本教会史の検証1
—プロテスタント宣教150年を迎えて—」

発題1 山口陽一氏
「キリシタン禁令とプロテスタント100年
—ベッテルハイムから敗戦まで—」

発題2 上中 栄氏「ホーリネス史と日本宣教」
コーディネーター：藤本 満氏

②秋期研究会：2009年11月30日(月)

主題：「日本教会史の検証2
—プロテスタント宣教150年を迎えて—」

発題1 中村 敏氏「戦後における福音派の歴史」
発題2 三宅規之氏「戦後におけるペンテコステ派の歴史」
コーディネーター：大坂太郎氏

③部門活動

なし

3. 会員異動

〈入会〉蔡孝全氏
〈退会〉Gilbert T. Zinke氏、片山信彦氏、藤巻 充氏、
小島正義氏、神尾鋼行氏

中部部会報告

1. 理事会構成

◎役員理事 理事長：安村仁志
書記：関 昌宏
会計：佐々木保雄

◎学会誌：檀原久由、東 正明

◎中部部会会報：檀原久由、

◎理事：池上 泉

2. 研究会・講演会

①公開講演会 2009年5月18日
金井由嗣氏「福音主義者としての教父研究のモチベーション」

②秋季研究発表会 2009年11月9日
白井 仁氏「ファン・ルーラーの聖霊論」

③中部部会会報 第10号
安村仁志氏「巻頭言」
白井 仁氏「ファン・ルーラーの聖霊論」
松浦 剛氏「会堂建築から見た課題」

④第五回日本伝道会議レポート

関 昌宏氏
檀原久由氏
東 正明氏

3. 会員異動

なし

西部部会報告

1. 理事会構成

◎役員理事：理事長：市川康則
書記：正木牧人
会計：鷹取裕成

◎学会誌：市川康則、安黒 務

◎理事：大田裕作、金井由嗣、瀧浦 滋、津村春英、
橋本昭夫、真鍋 孝、鎌野善三、福田充男

2. 研究会・講演会

①2009年春の研究会 4月20日(月)(神戸ルーテル神学校)
テーマ「牧師のアイデンティティ」

講演：工藤弘雄氏
コーディネーター：橋本昭夫氏、真鍋 孝氏、福田充男氏

②2009年秋の研究会 11月16日(月)(関西聖書学院)
テーマ「福音主義神学：再考

—聖書、伝統、文化の中で—

講演：安黒 務氏、金井由嗣氏、坂井純人氏、正木
牧人氏

コーディネーター：安黒務氏、市川康則氏、金井由嗣氏

3. 会員異動

〈入会〉正会員：大島善直氏、石崎伸二氏、高山裕行氏
準会員：仲井隆典氏、野崎浩二氏

学会誌報告

①学会誌委員

東部：木内伸嘉、藤本 満(会計)
中部：壇原久由(書記)、東 正明
西部：市川康則(編集長)、安黒 務

②40号発行

特集テーマ「伝道」2008年全国研究会議特集

③41号は、日本福音主義神学会40周年記念誌号とする

第13回全国研究会議準備委員会報告

開催日：2010年6月6日(月)午前10時～午後13時
場 所：名古屋国鉄会館7階ひかり会議室

出席者：東部部会 岡村直樹、大坂太郎(内田氏の代理)
中部部会 佐々木保雄
西部部会 安黒 務

テーマ：「説教コミュニケーション&トランスフォー
メーション」

会 場：中央聖書神学校(東京都豊島区駒込3-15-20)

日 程：2011年10月25日・2011年10月31日
2011年11月1日のいずれかで始まる2泊3日。

この日程については、東部部会理事会で7月26日
にて確定する。

プログラムの概要：

山口陽一氏に初日夜の基調講演を依頼する。内容は教会の説教を歴史的に振り返り、問題提起と展望をまとめていただく。講演原稿を12月までにお願
いし、準備委員会で2日目の朝と夜、3日目の朝の
講演、応答の三つの時間を担当していただく方を検
討する。2日目の午後はワークショップ、パネルデ
ィスカッションなどを検討。

◆ 全国理事会議事録 ◆

〔日時〕2010年6月6日(月) 午後2:00～5:00

〔場所〕名古屋国鉄会館会議室7階ひかり

〔出席〕東 部：岡村直樹、大坂太郎（内田和彦代理）

中 部：佐々木保雄

西 部：市川康則（理事長）、鷹取裕成（会計）、正木牧人（書記） 学会誌：（市川康則）

オブザーバー：安黒務

欠席者：内田和彦（東部）

■開会の御言葉と祈祷：市川理事長

Iコリント9:19～27

■報告：

1. 全国理事会（正木） 配布「2009年度全国理事会議事録09/06/15」
 - ・ 前回理事会で承認済み。議事録を確認した。
2. 各部会報告 承認
 - ・ 西部：（正木）2010/04/19 部会総会議事録より報告。
 - ・ 中部：（佐々木）2010/05/17 部会総会議事録より報告。
 - ・ 東部：（岡村）2010/06/14 予定の部会総会資料より報告。
3. 学会誌：報告（市川）
 - ・ 40号発行「2008年全国研究会議の発題、応答への応答」
4. 会計（鷹取）
 - ・ 別紙「日本福音主義神学会全国会計2009年度決算報告」に基づいて報告承認
5. JETSニュース（佐々木） 32号を発行した。
6. 全国会員名簿を2010年に発行した。各部会からの訂正箇所をまとめて、JETSニュースと合わせて正誤表を発行する。

■審議：

1. 役員構成
 - ・ 全国理事長：内田和彦、全国書記：関野祐二、全国会計：鷹取裕成
2. 学会誌
 - ・ 第41号は日本福音主義神学会創立40周年になる。その振り返りと展望
3. 全国会計予算 別紙のように2010年度予算承認
4. JETSニュース
 - ・ 7月末までに原稿提出のこと。巻頭言：

内田和彦新理事長。作成担当：佐々木会員名簿訂正を各部会から送る。

5. 第13回全国研究会議に向けて
 - ・ 午前の準備会の報告を受けて検討し、大筋で承認した。
 6. 学会誌委員会よりホームページに関する提案と説明（安黒）
 - ①学会としてのホームページを作る。その際これまでのドメイン名evangelical-theology.jpを使い学会誌はその中に組み入れる。
 - ②部会案内、部会研究発表など総合的に学会の研鑽と交わりを宣伝のために、統合されたホームページを安黒務氏に制作をお願いする。
 - ③全国会計の中にも出版基金がありこの中から統合されたホームページ構築費用を捻出する。制作会社に依頼したら、70～100万円であろうと思われるが、30万円ぐらいで検討する。
 - ④可能であれば部会の研究会の宣伝、部会の研究発表のレジメのような資料の閲覧など、地方にあってなかなか学会の研究会に出席出来ない方々がこのホームページから恩恵に預かることが出来るように考えられないか。講演の動画をアップすることが出来ることなど検討する。
 - ⑤今後、紙の資料よりも電子資料に比重が移る中、この課題は急務と思われる。以上の説明を受け検討し、以下の決議をした。
- 決議：既存のホームページを、部会ページを中心に拡充する。この作業を安黒務氏に依頼する。実務等については細部は藤本満氏、安黒務氏、鷹取裕成氏で相談していただく。各部会に責任者を置き、ホームページ書き換えの情報提供をお願いする。なお、書き換え実務は安黒務氏が担当する。
7. 議事録確認
 8. 次回全国理事会予定
2011年6月6日(月) 14時～17時
名古屋国鉄会館会議室7階ひかり

■閉会祈り 大坂太郎氏

日本福音主義神学会 全国 会計
2009年度決算報告 および 2010年度予算

収入の部			
項 目	2009年度予算	2009年度決算	2010年度予算
東部分担金	150,000	150,000	350,000
中部分担金	70,000	70,000	70,000
西部分担金	400,000	400,000	400,000
学会誌売上	100,000	51,496	50,000
広告収入	150,000	200,000	150,000
献 金	0	0	0
雑収入	0	91,693	
前年度繰越	1,220,198	1,220,198	1,113,682
合 計	2,090,198	2,183,387	2,133,682

支出の部			
項 目	2009年度予算	2009年度決算	2010年度予算
学会誌出版費	900,000	800,000	900,000
全国理事会費	150,000	91,500	150,000
事務通信費	10,000	1,170	10,000
ニュース発行費	30,000	31,125	35,000
研究助成費	50,000	0	50,000
全国研究会議費	100,000	0	100,000
名簿作成費	100,000	145,910	0
雑費・予備費	750,198	0	888,682
次年度繰越	0	1,113,682	0
合 計	2,090,198	2,183,387	2,133,682

総 計		現 在 額	
項 目	金 額	項 目	金 額
出版基金	1,208,421	郵便振替	2,319,773
次年度繰越	1,113,682	現 金	2,330
合 計	2,322,103	合 計	2,322,103

日本福音主義神学会ニュース
2010年9月1日発行

発 行 日本福音主義神学会
編 集 佐々木保雄
印 刷 (株)あるむ